

アジア周辺の動物 【鳥類2・爬虫類】



モモイロペリカン 城

分類：ペリカン目ペリカン科
 英名：Great White Pelican
 学名：*Pelecanus onocrotalus*
 分布：【繁殖】東ヨーロッパ～西モンゴル
 【冬季】北東アフリカやイラクからインド
 体長：1.5m 翼開長：280cm
 体重：5～10kg
 生態：クチバシの長さがオスで35～45cmになる。通常はほぼ白色だが、繁殖期には桃色になることが名前の由来。湿地や湖沼に群れて生息し、10羽前後のグループで魚を追い込み、のど袋が付いたクチバシで魚をすくい上げて丸飲みする行動が見られる。



クロトキ 茶

分類：ペリカン目トキ科
 英名：Black-headed Ibis
 学名：*Threskiomis melanocephalus*
 分布：インド、ネパール、ベトナム、マレー半島、ジャワ島
 体長：65～75cm 体重：1.2kg
 生態：湖沼、河川、湿地に住み、主に無脊椎動物、カエル、魚、爬虫類、卵とヒナを食べる。日本には迷鳥として渡来する。クチバシは、長く下にカーブしている。若鳥の頭と首には羽が少し生えており、首全体がやや白っぽく見えるが、成長するにつれ、羽が抜け落ち、黒い皮膚が裸出する。



コブハクチョウ 城

分類：カモ目カモ科
 英名：Mute Swan
 学名：*Cygnus olor*
 分布：ヨーロッパから東シベリア
 全長：約125～160cm
 体重：8～12kg
 生態：クチバシの上部の付け根に黒いコブのような突起がある。飛ぶことのできる鳥類の中で最も重い種の1つ。繁殖期はつがいで、それ以外は小群で生活。水草やその根、陸に生えた草を食べる。



シロフクロウ 須

分類：フクロウ目フクロウ科
 英名：Snowy owl
 学名：*Nyctea scandiaca*
 分布：ユーラシア大陸・アメリカ大陸の北極圏
 体長：55～65cm
 翼開長：140～165cm
 体重：2～4kg

生態：メスとオスの幼鳥は茶色い縞模様がある。オスメスが判別しやすい。単独で平原の水塊、切り株などの見通しの効く高い場所に止まって獲物を探す。エサとなるレミングを捕える時は、他のフクロウのように直接飛びかからず、トンネルの上でピョンピョンと跳びまわり、驚いてトンネルから飛び出したところを襲う。



ビルマホシガメ 茶

分類：カメ目リクガメ科
 英名：Burmese star tortoise
 学名：*Geochelone platynota*
 分布：ミャンマー中央部
 甲長：最大約30cm
 生態：現在最も絶滅の恐れのある絶滅危惧IA類に指定されている。放射状の斑紋が星の様に見ることが名前の由来になっている。森林やその周辺に生息し、植物食でキノコなども食べる。



ホルスフィールドリクガメ 茶

分類：カメ目リクガメ科
 英名：Central Asian tortoise
 学名：*Agriemys horsfieldii*
 分布：カザフスタンからイラン周辺
 甲長：最大約30cm 体重：平均約1.5kg
 生態：岩石砂漠やステップなどに生息し、植物の葉、花、果実などを食べる。前足が頑丈なシャベル状で穴を掘ることに適し、長さ3～4m、深さ1mに達する穴を掘ることもある。前足、後ろ足ともに指は4本で、和名では「ヨツユリクガメ」と呼ばれる。



インドセタカガメ 茶

分類：カメ目イシガメ科
 英名：Indian roofed turtle
 学名：*Pangshura tecta*
 分布：バングラデシュ、インド、ネパール、パキスタン
 甲長：最大約23cm

生態：セタカガメの仲間は、パキスタンからミャンマーにかけて分布する植物食の強い淡水カメで、インドセタカガメはその中ではやや小型の種類。甲羅のてっぺんが盛り上がりギザギザしており、子どものころはきれいな緑色をしている。流れの緩やかな河川や池沼などに生息し、水底が泥で、エサになる水生植物が多く生えているような場所を好む。



インドハコスッポン 茶

分類：カメ目スッポン科
 英名：Indian flap-shelled turtle
 学名：*Lissemys punctata*
 分布：パキスタン、インド、スリランカなど
 甲長：25～35cm

生態：腹甲にちょうつがいがあって頭と足を引っ込めるとフタをすることができる。流れの緩やかな河川や湖沼、湿地などに生息し、乾季で水が干しあがると泥の中にもぐって休眠します。動物食の強い雑食。2亜種に分かれていて、頭部や甲羅に黄色い斑点があるのがキタインドハコスッポンで、無いのがミナミハコスッポン。ワシントン条約で国際取引が規制されている動物ですが、密輸された個体が摘発され、経済産業省寄託飼育動物として茶臼山動物園へやって来た。普段は動物病院内で飼育している。

